

検査結果をより早く、より簡単に参照できます

リアルタイムに結果照会

診察室、病棟の端末で検査結果が参照できます。

Web技術により院内ネットワークに接続された全てのPCで利用できます。

検査項目	検査日	08/01/16	08/02/20	08/03/26	08/04/30	08/05/28	08/06/25	08/07/23
AST (GOT)	(計)	0~40 U/l	25	30	23	26	25	23
ALT (GPT)	(計)	0~35 U/l	14	16	13	15	14	11
ALP	(計)	100~350 U/l	500	480	419	466	422	399
LD-LDH	(計)	120~240 U/l	167	170	143	147	148	171
γGTP	(計)	0~45 U/l	30	24	24	22	20	27
コリエステラーゼ	(計)	200~400 U/l	161	167	176	207	196	200
総ビリルビン	(計)	0.20~1.20 mg/dl	0.79	1.35	1.22	1.20	1.31	0.98
ケッカル	(計)	4.0~12.0 U	16.1	16.8	14.3	14.1	13.9	14.9
アルブミン	(計)	3.5~5.0 g/dl					3.5	
血糖	(糖原)	70~115 mg/dl	143	161	215	68	187	142
ヘモグロビンA1c	(糖原)	4.9~5.8 %	6.1	5.8	5.6	5.7	5.8	5.7
CEA	(糖原)	0.0~5.0 ng/ml					5.9	
CA19-9	(糖原)	0~37 U/ml					38	
白血球数	(白血球)	40~90 10 ³ /μl	71	62	50	72	76	78
赤血球数	(赤血球)	420~550 10 ⁶ /μl	451	469	461	492	465	478
ヘモグロビン	(赤血球)	13.5~17.0 g/dl	14.1	14.9	14.6	15.4	14.8	14.2
ヘマククリット	(赤血球)	40.0~50.0 %	41.3	43.0	42.7	44.4	42.0	41.1
赤血球平均容積	(赤血球)	83.0~101.0 fl	91.5	91.7	92.6	90.3	90.4	90.6
平均血色素量	(赤血球)	27.0~35.0 pg	31.3	31.7	31.6	31.4	31.9	31.3
平均血色素濃度	(赤血球)	32.0~36.0 %	34.2	34.5	34.2	34.7	35.2	34.5
血小板数	(血小板)	13.0~39.0 10 ³ /μl	18.4	16.1	15.4	19.3	14.5	17.1
サイズ分布幅	(血小板)	15.0~17.5 %	16.7	17.3	17.2	16.8	16.9	16.9
平均容積	(血小板)	6.0~12.0 fl	8.2	8.1	8.9	9.1	8.9	8.8
塗好中球	(塗好中球)	%					50.7	
リンパ球	(リンパ球)	%					35.4	

時系列画面

- 1画面で過去7回分の検査結果が時系列表示されます。
- 次日、前日ボタン、検査日リストをクリックすると、全ての結果が参照可能です(キーボードでも操作できます)。
- 表示項目指定**
異常値の項目のみ、セット項目など、表示する項目が指定できます。
- 抽出機能**
検査結果をExcel形式のファイルとして抽出できます。
- モノクロ印刷対応**
印刷時には、基準値外の結果にLHマークを併記します。

セキュリティ対策

ユーザーID、パスワードによる利用者制御、アクセスログによる利用状況管理を導入しています。

低コスト スムーズな導入

既存の病院ネットワークとPCを利用する場合、新規に設置するハードウェアはWebサーバーPCだけです。クライアントは標準装備のブラウザを用いるので、新規インストール作業は不要です。その結果、導入コストを低く抑えることができます。

また、検査結果に関するマスターの設定は、検体検査システムの情報に参照するので、改めて登録する必要がなく、導入もスムーズに行えます。

運用に合わせて機能追加

基本機能(時系列表示、検査状況表示、氏名検索、検査結果表示)の他、運用に合わせて、機能を拡張することができます。

- 拡張機能例**
 - ・細菌結果照会 ...細菌検査の結果をWebで照会します
 - ・画像データ参照 ...スキャナで取り込んだ画像データをWebで配信します
 - ・在庫輸血製剤照会 (輸血管理システムオプション)

また、他社システムより、URLアドレスを指定してのリンク接続も対応可能です。

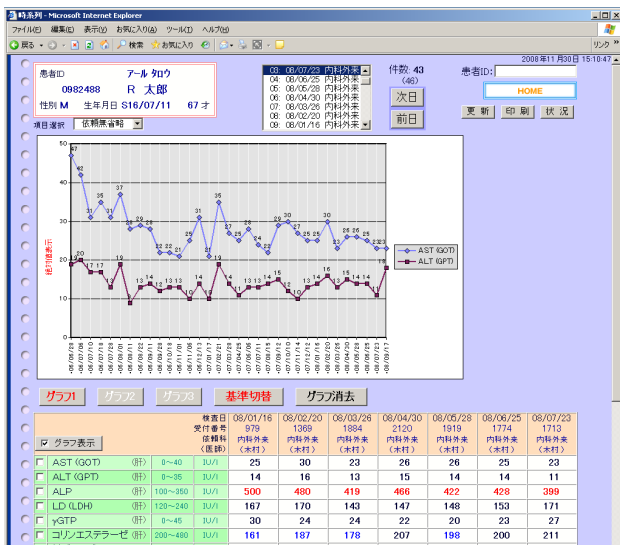
グラフを用いた結果説明

検査結果を患者に説明するには、数値よりも、グラフの方が説得力があります。

結果を説明しやすくするため、2種類のグラフを用意しました。

絶対値表示グラフ ...各項目の折れ線グラフと、検査結果値を表示。

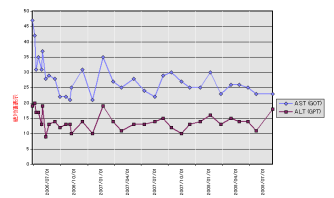
基準値相対表示グラフ ...各項目の基準値域が一致するように編集し、基準値域に対しての変化を表示。



■グラフ表示方法

- 時系列画面で、項目名の左にチェックを付けて「グラフ表示」ボタンをクリックします(選択項目数に制限はありません)。
- 選択した項目のグラフが時系列結果の上に追加されます。
- グラフでは最大40回分の検査結果を表示します。
- カスタマイズで表示回数、横軸の表示形式を変更できます。

■実施日を等間隔にプロットせず、実際の経過時間に従って表示したグラフ例



グラフ表示例

1件の時系列画面で、グラフは3組まで保持できます。3組のグラフはクリックするだけで瞬時に切り替わります。

絶対値表示

クリック1回で簡単切り替え

基準値相対表示

■グラフ1 AST ALT

■グラフ2 ALP γGTP

■グラフ3 血糖 HbA1c

オプション (患者別主治医別グラフ管理機能)

表示したグラフの内容を記録し、次回、時系列画面を表示した際は、同時に前回と同じグラフも表示します。利用者と患者を組み合わせるため、同じ患者でも、利用者が異なると別のグラフが表示されます。(利用者ごとにユーザーIDを変えて登録する必要があります)